

●朝鮮

困難の中でも社会主義の理念を高く掲げ、平和と民主主義、反差別と反独占を貫く力強い活動に連帯する

在日本朝鮮人総聯合会中央本部国際・統一局

活動家集団思想運動御中

ロシア十月社会主義革命一〇二周年記念集会の開催に敬意を表します。また、あらゆる困難な状況の中でも社会主義の理念を高く掲げ、平和と民主主義、反差別と反独占を貫き、力強い活動を展開している皆さんに、厚い連帯のあいさつを送ります。

われわれの祖国・朝鮮民主主義人民共和国は、金正恩委員長の下、史上初の朝米首脳会談で合意した6・12 シンガポール共同声明と北南首脳会談で合意した4・27 板門店宣言、9・19 平壤共同宣言を誠実に履行し、朝鮮半島と地域に平和と安定、和解と協力の歴史的な流れを促進すべく努力を尽くしてきました。しかし、米国政府と南朝鮮当局は、朝鮮の一方的核放棄と制裁維持に固執することによって、合意を反故にしています。

今年六月三十日には板門店で電撃的に三回目の朝米首脳会談が行なわれ、そこでの合意に基づき、十月にはストックホルムで実務者協議が行なわれましたが、「新たな朝米関係の樹立」というシンガポール共同声明の精神とは相反して、米国が旧態依然な一方的な要求を持ち出すことにより、会談は決裂しました。現在、朝鮮半島情勢は重大な分岐点に差し掛かっています。朝鮮半島と地域に平和と安定、和解と協力の流れを促すためには、何よりも米国が、朝鮮側が取った善意の先行措置に応え、シンガポール共同声明を誠実に履行する意志を行動で示すべきであり、南朝鮮当局は、昨年四月と九月の合意で確認した民族自主と民族自決の姿勢に立ち返るべきです。

安倍総理は「無条件の朝日首脳会談」に度々言及していますが、日本政府はその裏で、七年前に高校無償化制度から朝鮮学校生徒を排除したのに続き、今年十月から実施された「幼児教育・保育無償化」制度から朝鮮学校の幼稚園を排除する前代未聞の民族差別と人権侵害を犯しています。日本の植民地支配によって日本での生活を余儀なくされた犠牲者である在日朝鮮人一世や二世、三世のみならず、その子孫である幼児にまで差別の魔手を伸ばそうとする日本政府の卑劣な行為には強い憤りを禁じえません。

わたしたちは、これに断固反対し最後までひるまず闘っていきます。祖国・朝鮮が、平和と繁栄、統一に向け新しい歴史的歩みを進める中でわたしたちは、その一翼をしっかりと担い、日本の各界の皆さんと共に、朝日善隣友好の時代を切り開くべく引き続き力を尽くしてゆく所存です。今後とも朝日友好親善と在日朝鮮人の権利擁護のためのわれわれの活動に対する、変わらぬご支援、ご協力を願い、本集会のご盛会を心より祈念します。

二〇一九年十一月九日

在日本朝鮮人総聯合会中央本部国際・統一局

(『思想運動』1048号 2020年1月1日号)